

FUJITSU Managed Infrastructure Service

フェニックス クラウドプロテクト
FENICS CloudProtect

リアルタイム可視化サービス



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

『衛生管理』で実現するこれからのセキュリティ対策について

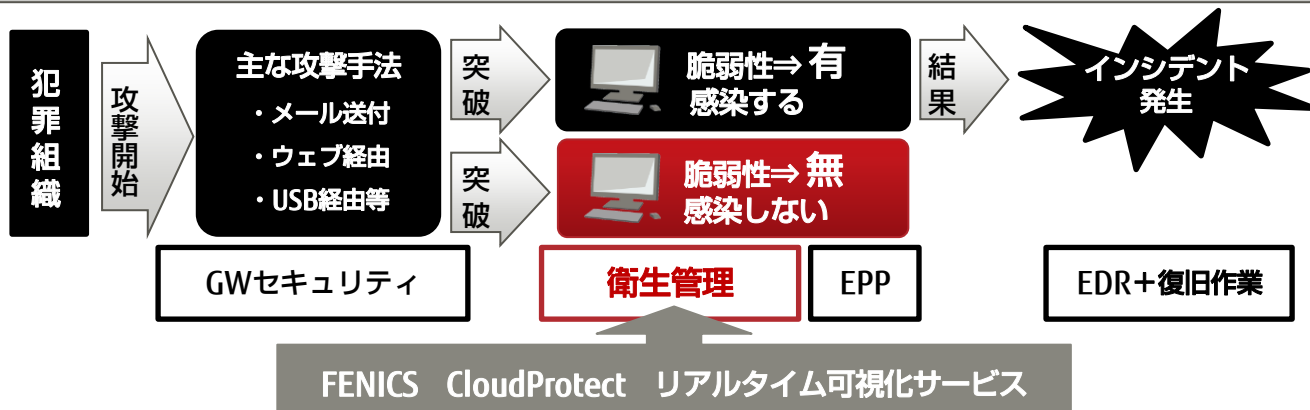
昨今のサイバーセキュリティ対策の動向では、サイバー・ハイジーン（衛生管理）に注目が集まってきています。衛生管理とは、日常の運用におけるIT資産(端末・サーバ)の脆弱性に対する事前対策(予防策)を重視する考え方で、国際インターネット・セキュリティ組織(CIS *1)、米国国土安全保障省(DHS *2)、オーストラリア通信電子(ASD *3)等の様々な機関・組織で提唱されています。

また、国内(NISC *4)でもサイバー・ハイジーンを意識したセキュリティフレームを取り込んでガイドラインを作成する動きがあります。

*1 : <https://www.cisecurity.org/>
 *2 : <https://www.us-cert.gov/cdm/home>
 *3 : https://acsc.gov.au/publications/Top_4_Strategies_Explained.pdf
 *4 : <https://www.nisc.go.jp/>

<今後のサイバーセキュリティ対策のフレームワーク：NIST>

※NIST:米国国立標準技術研究所



サービス概要

- 企業内のエンドポイント端末の衛生状態をリアルタイムに把握、管理・制御が可能
- Windowsパッチ (Windows10対応パッチ) を従来の端末毎にサーバ通信方法とはまったく異なる、ネットワーク負荷を掛けない新しいテクノロジーで大量アップデートでも配信・適用が可能

【特長】

1) システム内のセキュリティ状況をリアルタイムに可視化

数万台のエンドポイント端末でも数十秒で状態を可視化します。お客様社内のエンドポイント端末の健全性をセキュリティダッシュボードにてGUIによりひと目で確認することができます。

2) Windows Updateにおけるネットワーク負荷軽減

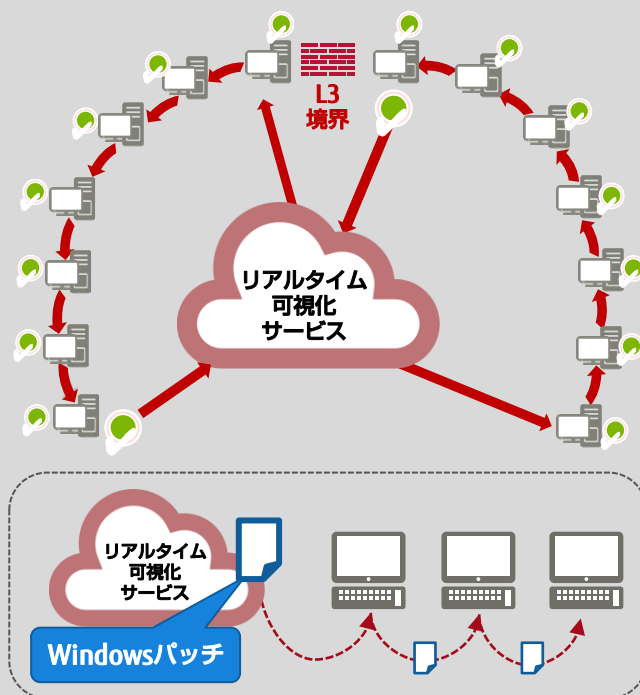
Windowsパッチの適用状況をリアルタイムで把握することが可能です。また、Windowsパッチ (Feature Updateを含む) を効率的に配信できます。

3) セキュリティ管理の負荷軽減

把握したいエンドポイント端末の情報を検索することで、セキュリティ脅威が社内に侵入しているか否かをすぐ検知し、脅威に感染したエンドポイント端末は即時に隔離できます。この一連の作業は、セキュリティダッシュボード上の簡単なボタン操作のみで実現可能です。

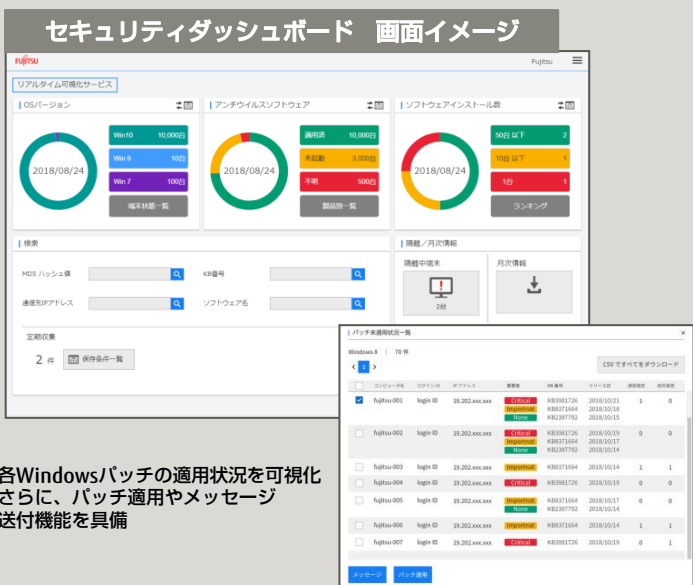
4) システム内への導入が容易

エンドポイント端末に専用クライアントソフトウェアをインストールするだけで容易に導入することができます。



セキュリティダッシュボード

当社独自のセキュリティダッシュボードにより、端末の衛生状態をグラフィカルに表示。さらに、ボタン操作で素早く簡単にリアルタイム検索や検索結果から対処（エンドポイント端末の隔離など）を実行することができます。



セキュリティダッシュボード 画面イメージ

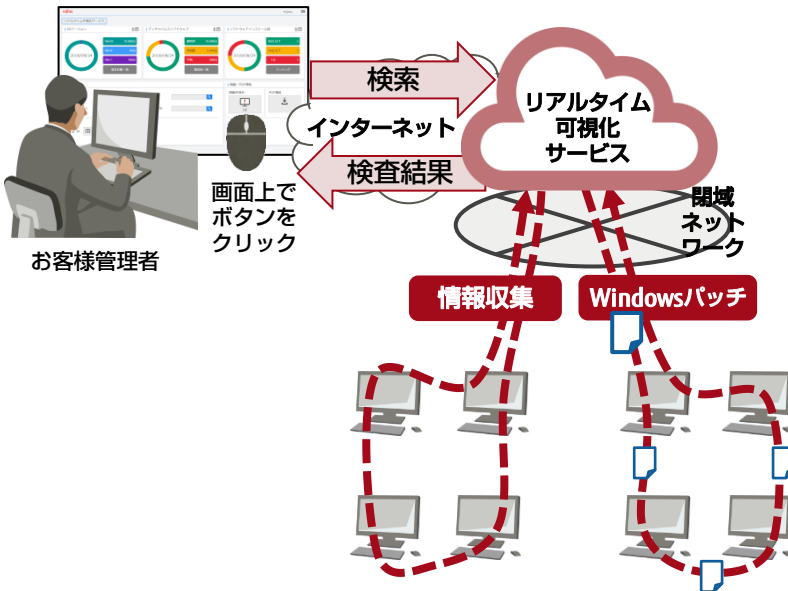
各Windowsパッチの適用状況を可視化
さらに、パッチ適用やメッセージ
送付機能を具備

<機能概要>

項目	内容	
1	OSバージョン アンチウイルスソフトウェア ソフトウェアインストール数	1回/1時間で各端末から収集した情報をビジュアル化して表示。また、過去データの比較も可能
2	リアルタイム検索	MD5ハッシュ値、KB番号、通信先IPアドレス（C&Cサイト等の悪意あるサイトとの通信）、ソフトウェア名が存在するかを瞬時に把握
3	隔離/月次情報	感染端末を論理隔離したり、No.1の情報を月次データとしてCSV出力
4	定期収集	No.2の検索を定期的実施
5	オプション機能 Windows Update	各種Windowsパッチの適用状況の可視化および適用

利用イメージ

セキュリティダッシュボードから簡単なボタン操作でエンドポイント端末の状況をリアルタイムに検索できます。また、Windows Update（WindowsパッチやFeature Updateを含む）を効率的に配信できます。



Case 1

セキュリティ脅威と判断されたファイルが、どのエンドポイント端末に存在するか検索し、検索結果からボタン操作で該当端末を隔離

Case 2

検索した結果を定期収集条件に追加することができ、以降は定期的な情報収集が可能

Case 3

PC同士でパッチを受け渡し、WAN越しのトラフィックを削減でき、WSUSサーバの負荷軽減や分散サーバ減にも効果を発揮

価格

(税別)

品名	価格	備考
リアルタイム可視化サービス 初期サービス	500,000円	
リアルタイム可視化サービス 利用サービス	580円/月 (1IDあたり)	最低契約数量 200IDから
リアルタイム可視化サービス Updateオプション for Windows	120円/月 (1IDあたり)	最低契約数量 200IDから
リアルタイム可視化サービス 設定変更サービス	30,000円	

※「Updateオプション for Windows」は、利用サービスで利用するID分の購入が必要となります。

- 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。
- その他、本カタログに記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。

商品情報ページ <http://www.fujitsu.com/jp/fenics/security/cloudprotect/real-time-visualization/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター